

# 大田市立第二中学校PTAの実践

## 1 大田市立第二中学校PTA（会員数225名）の特徴

校区は大田市の海辺にある地域が大半を占めている。保護者は、子どもの意見や考えを尊重し、子どものために行動する姿勢が多く見られる。

## 2 特色ある取組

### (1) 取組の概要

家庭、地域、学校が連携し、子どもと大人が共に人権について考え、人権意識の高揚と実践力の向上をめざすPTA活動を行う。

### (2) 取組の詳細

#### ①PTA講演会

ア ねらい 親子で一緒に講演を聴くことにより、会話のきっかけとなり、より適切なメディアへの接し方について学ぶ。

イ 期 日 令和8年2月1日（日）

ウ 講 師 島根の子どもとメディア研究会 岡 満枝さん

エ 内 容 県内で活動されている島根の子どもとメディア研究会の岡満枝さんを招き、メディアの危険性や健康への影響を親子で聴いた。親子で共有することで、よりよいメディアの使い方や生活習慣のあり方について、考えることができた。



#### ②防災教室（PTA子育て交流部の取組）

ア ねらい HUG（避難所体験ゲーム）を通して、避難者全員がより快適に過ごすことができる避難環境を考えることで、相手の背景を想像し、お互いを思いやる心を育てる。

イ 期 日 令和7年11月16日（日）

ウ 講 師 日本赤十字社島根支部好田さん

エ 内 容 ・HUG（避難所体験ゲーム）  
・炊き出し体験（ハイゼックス炊飯）



### ③子どもへのメッセージの取組

ア ねらい 学校行事や部活動の大会に向けて、あるいは子どもの活動の様子を見て感じた親の思いをメッセージとして子どもに伝えることで、子どもたちの意欲や自己肯定感の向上を図る。



イ 期 日 募集期間：行事・大会前2週間  
行事・大会後1週間程度

< 学校行事 >

- ・ 体育祭
- ・ 合唱コンクール

< 部活動関係 >

- ・ 浜田ブロック大会
- ・ 県総体、中国大会、全国大会



ウ 内 容 学校行事や部活動の大会の準備活動期間前後に、生徒を励ますメッセージを保護者に書いてもらい、昇降口に新設した掲示板に掲示し、生徒のやる気や自己肯定感を高めることができた。また、体育祭や文化祭当日には、会場に掲示し、来場者（保護者や地域の方）から感想やメッセージをいただき、より充実させることができた。



### 3 取組を終えて（成果と課題）

家庭における会話が増えるよう、子どもへのメッセージの取組や親子で一緒に聴く講演会を実施した。子どもへのメッセージの取組は、体育祭や合唱コンクールの学校行事に加えて、部活動の大会に向けてのメッセージを寄せてもらった。このことで、親子で一体となって行事や大会を楽しむことができたと考えられる。

これらを通して、子どもたちの自己肯定感や達成感が高まったのではないかと感じている。

課題は、学校公開日にあわせて講演会を実施したが、保護者の参加人数が、期待していた数には届かなかったことである。

PTA 活動への参加率が下がってきている中、次年度は、役員選出方法を変え、より積極的な組織となるよう工夫していきたい。